ルカラ我組同盟ノ責任ハ實ニ重大ノデアルカラ組合員ニ

アル資本家ハ我組同盟ヲ認メ來ツヽ居ル、以上中道分子

尤モ頑迷ナル資本家ハ目先ノミニ始終シテ居ルノデ分ラ

長、署長其他ノ人達ハソウ云フ風ニ考ヘ出シテ來テ居ル

運動ニ關心ヲ持チ急進分子タル處ノ知事、府會局ノ官吏、警察

アリテハ組同盟デナクテハナラヌト考ヘテ居ル者千カ出ル

將同盟ノ運動ハ生温イト評シツヽアルカ出ノ處デハ我國ノ

ルノ之ガ健全ナル政策ノ採用トナッタノデアル悲觀ノ要ハナイト一般ニ

極端ニナッタガ無産政黨ハ實際的ニ本分ニ

ハナイト無産政黨ノ運動ト勞働組合運動ガ本來ノ任務ニ據ツタ結果ノ

斷テハナイノデアルガ如期タル考ヘルナラハ我等ノ前途ハ悲觀ノ必要

盟ハ今モ變リハナイトシテ資本主義ヲ撤廢スルカラ決シテ正面、

之等ノ團体ハ吾々ノ敵デハナイ何故ナラバ國ヲ愛スル者ハ我等同

カ是又不持テアル又從來反動トシテ排撃シタ愛國團体カアル然シ

モコノ責任感ヲ持チ大會ノ議事ヲ進メ來ルベキ一年間ノ運動方針

ヲ決定シコノ大會ヲ意義アラシメタイト思フ

九、各種委員任命ニ一言説辯ヲ申上ゲタイ

資格審査委員　元阪順治　外四名

議事審査委員　望月信兵衛　外四名

法規委員　鷲塚亨　外四名

會計審査委員　吉本文雄　外五名

役員銓衡委員　白上悦三　外五名

一〇、友誼團体祝辭

總同盟　山本拾二

電線　前田種男

海員組合　片山國治

官業勞働　阪口若松

第十七回國際勞働會議　勞働代表顧問